

公認バレーボールコーチ 2 養成講習会開催についての調査

日本スポーツ協会の制度改革により、カテゴリーが変更され受講方法も変更されました。これまでコーチ 2（旧上級指導員）の取得を希望される方もおられましたが、専門科目Ⅱは開催可能でしたが、共通科目Ⅱの講座がなく開催することができませんでした。しかし、今回の改正で共通科目Ⅱは日本スポーツ協会のオンライン講習で取得することができるようになりました。兵庫県では 2017 年に一度上級指導員養成講習会を開催したこともありますので、複数の希望者がいらっしゃるようでしたら、指導者の指導力向上を図るために、コーチ 2 の養成講習会の開催を検討したいと思います。（現段階では 2021 年 8 月～11 月までの間の 3 日間を想定）

公認バレーボールコーチ 2 を取得したい方がいらっしゃいましたら、希望者数を把握したいと思いますので、下記までメールにてご連絡ください。ただし、コーチ 1 またはバレーボール指導員の資格をすでに取得していることが条件になります。また、申し込みになっても開催できるかどうかは申込者数により判断させていただきます。5 月下旬までには開催の有無について連絡させていただきます。

- エントリー期限 2021 年 5 月 17 日（月）まで

- 必要事項

氏名、年齢、連絡先：携帯または自宅電話番号

- 問い合わせ先

指導普及委員会メールアドレス

hyogo.sidoufukyu.volleyball@gmail.com

指導普及委員長 安谷 佳高

参考資料として

公認バレーボールコーチ 2 の専門科目カリキュラムを掲載しておきます。ご確認ください。

公認バレーボールコーチ 2

養成目的：地域スポーツクラブ（スポーツ少年団など）やサークルにおいて、年齢・競技レベルに応じた実技指導にあたるとともに、スポーツ教室などの企画立案に参画できる指導者を養成する。

役割：年齢競技レベルに応じた指導にあたるとともに、地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室や各種イベントの事業計画の立案に参画する。また、バレーボールの指導員の育成指導にあたる。

受講条件：受講年度の4月1日現在満20歳以上で、都道府県バレーボール協会が認める者。

カリキュラム：共通科目Ⅱ，専門科目 20h

共通科目Ⅱ 取得方法

〈事前学習〉 リファレンスブックによる事前学習会及びオンラインテストでの知識確認テストを受験する。

〈注意事項〉

① オンラインテストで合格点に達した受験者が、共通科目Ⅱオンライン講習会を受講できる。

② オンラインテストの受験及びオンライン講習の受講にあたり、インターネット環境が必要となるため、指導者マイページからの申し込みが必須とする。

※ 教員免許状による共通科目集合講習会の受講免除はありません。

※ 令和元年度からコーチ 2 は共通科目Ⅱのみの受講となっている（共通科目Ⅰの受講は不要）ため、共通科目の一部免除が廃止となりました。

※ 受講者は全日程の参加をもって受講扱いとなります。部分受講は認められません。

〈専門科目〉 都道府県協会が実施する講習会・検定試験を受講

区分		カリキュラム内容	時間数
			集合
1	バレーボールの特性	指導者の役割と必要な要素	2h
		基本技術論	2h
		9人制・ソフト・ビーチバレーの指導法	2h
		発育発達段階に応じた指導法	2h
		バレーボールの大会及び講習会の運営	2h
2	実 技	バレーボールの基本技術	2h
3	指導実習	ゲームの分析法	2h
		9人制・ソフト・ビーチバレーの指導実習	2h
		ゲームマネジメント実習	2h
集合			20 h
自宅学習			20 h
合計			40 h